

平成 28 年度

十勝圏複合事務組合
各会計歳入歳出決算審査意見書

十勝圏複合事務組合監査委員

十複監査第13号
平成29年10月25日

十勝圏複合事務組合
組合長 米 沢 則 寿 様

十勝圏複合事務組合
監査委員 林 伸 英
監査委員 宮 西 義 憲

平成28年度十勝圏複合事務組合各会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成28年度十勝圏複合事務組合各会計歳入歳出決算を審査したので、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の基本	1
第4	審査の結果	1

(決算の概要及び意見)

1	決算収支の概要	2
2	予算の執行状況	2
(1)	歳入歳出決算の状況	2
ア	歳入	2
イ	歳出	2
(2)	予算対比増減の状況	3
ア	歳入	3
イ	歳出	3
(3)	前年度対比増減の状況	4
ア	歳入	4
イ	歳出	4
(4)	性質別歳出の状況	5
(5)	分担金分賦の状況	5
3	財産の状況	6
(1)	公有財産の状況	6
(2)	物品の状況	6
(3)	基金の状況	6
4	帯広高等看護学院の在籍者の状況	6
5	十勝教育研修センターの利用状況	6
6	十勝市町村税滞納整理機構の収納状況	7
7	十勝ふるさと市町村圏基金事業会計の執行状況	7
8	意見	8

(参考資料)

1	分担金分賦状況調	10
2	帯広高等看護学院学生在籍数の推移調	12
3	看護学科卒業生進路状況の年度別推移調	12
4	十勝教育研修センター利用状況調	13
5	十勝市町村税滞納整理機構収納状況調	14
6	十勝ふるさと市町村圏基金事業会計歳入利子調	15

平成28年度十勝圏複合事務組合各会計決算審査意見

第1 審査の対象

平成28年度 十勝圏複合事務組合一般会計歳入歳出決算

平成28年度 十勝圏複合事務組合十勝ふるさと市町村圏基金事業会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

平成29年8月7日から平成29年10月17日まで

第3 審査の基本

決算審査に当たっては、審査に付された各会計歳入歳出決算書（以下、「決算書」という。）並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書（以下、「決算附属書類」という。）について、

- 1 予算執行・財務処理の適法性、妥当性
- 2 計数の正確性
- 3 財政運営の健全性

の確認を基本とし、審査の重点を次の事項におきました。

- (1) 予算執行状況
- (2) 分賦金の正確性の確認
- (3) 財産の異動及び増減の確認
- (4) 決算書及び決算附属書類の法令準拠並びに計数の確認

第4 審査の結果

- 1 平成28年度決算書並びに決算附属書類は、関係法令に準拠して調製され、表示された計数は関係帳簿等と照合等の結果、適正であると認められました。

また、予算の執行については、別に実施した定期監査等において既に報告のとおり、全体を通して適正に執行されているものと認められました。

- 2 現金預金については、地方自治法第235条の2第1項に定める例月現金出納検査において報告のとおり、その残高を確認しました。
- 3 各会計決算の概要及び意見については、次のとおりであります。

(注)

- 1 文中に用いる金額は、原則として各計数値ごとに千円単位で表示し、単位未満は四捨五入している。このため、総数とその内訳の合計等が符合しない場合がある。
- 2 文中の比率は、原則として小数点第1位で表示（単位未満は四捨五入）し、「0.0」と表示したものは、該当値はあるが単位未満のもの、「-」と表示したものは、該当値がないものである。

決算の概要及び意見

1 決算収支の概要

平成28年度における一般会計及び十勝ふるさと市町村圏基金事業会計(以下、「各会計」という。)を合計した総計決算額は、歳入総額347,682千円及び歳出総額311,557千円で、歳入歳出差引額は36,125千円となり、実質収支においても同額の黒字となった。

なお、各会計の決算収支は、次表のとおりである。

(単位:千円)

会計	区分	歳入 A	歳出 B	差引額 (形式収支) C=A-B	翌年度 繰越財源 D	実質収支 C-D
一	一般会計	333,427	298,806	34,621	0	34,621
	十勝ふるさと市町村圏基金事業会計	14,255	12,751	1,504	0	1,504
	合 計	347,682	311,557	36,125	0	36,125

2 予算の執行状況

(1) 歳入歳出決算の状況

ア 歳入

各会計を合計した歳入決算状況は、予算現額333,925千円に対し、収入済額(決算額)は347,682千円で、執行率は104.1%となった。

また、各会計とも、不納欠損額及び収入未済額は生じていなかった。

なお、各会計の歳入科目別決算状況は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

科目	区分	予算現額 A	決算額 B	増△減額 B-A	執行率 B/A×100
一	一般会計	320,025	333,427	13,402	104.2
	分担金及び負担金	209,872	208,808	△ 1,064	99.5
	使用料及び手数料	21,551	21,030	△ 521	97.6
	道支出金	100	300	200	300.0
	財産収入	4	0	△ 4	0.0
	繰入金	1	0	△ 1	0.0
	繰越金	4,186	18,699	14,513	446.7
	諸収入	84,311	84,590	279	100.3
	十勝ふるさと市町村圏基金事業会計	13,900	14,255	355	102.6
	財産収入	13,100	13,102	2	100.0
	繰越金	800	1,153	353	144.1
	歳入合計	333,925	347,682	13,757	104.1

イ 歳出

各会計を合計した歳出決算状況は、予算現額333,925千円に対し、支出済額(決算額)は311,557千円で、執行率は93.3%となり、22,368千円の不用額が生じた。

なお、各会計の歳出科目別決算状況は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

科目	区分	予算現額	決算額	不用額	執行率
		A	B	A-B	B/A×100
一 般 会 計		320,025	298,806	21,219	93.4
議 会 費		849	813	36	95.8
総 務 費		53,101	47,595	5,506	89.6
教 育 費		95,152	88,032	7,120	92.5
公 債 費		50	0	50	0.0
職 員 費		170,773	162,366	8,407	95.1
予 備 費		100	0	100	0.0
十勝ふるさと市町村圏基金事業会計		13,900	12,751	1,149	91.7
基 金 事 業 費		13,900	12,751	1,149	91.7
歳 出 合 計		333,925	311,557	22,368	93.3

(2) 予算対比増減の状況

ア 歳入

各会計における予算執行の結果、決算事項別明細書説明欄に記載されている項目で、予算額に対して5百万円以上の増減が生じたものは、次表のとおりである。

＜5百万円以上の増減が生じたもの＞ (単位:千円)

会計	科目		予算額 A	決算額 B	増△減額 B-A	主な増△減理由
	款・目	項目				
一般会計	繰越金 繰越金	前年度繰越金	4,186	18,699	14,513	前年度歳出決算額の減及び歳入決算額の増

また、予算額に対して百万円以上の増加となったものは、上記の1件、14,513千円のみであり、減少となったものはなかった。

なお、百万円以上の増減が生じたものの年度別対比は、次表のとおりである。

＜百万円以上の増減が生じたものの件数及び金額＞ (単位:件・千円)

区分	年度	平成28年度		平成27年度		増△減	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
		一 般 会 計	予算対比増	1	14,513	1	4,013
	予算対比減	0	0	2	2,070	△ 2	△ 2,070
十勝ふるさと市町村圏 基金事業会計	予算対比増	0	0	0	0	0	0
	予算対比減	0	0	0	0	0	0
歳 入 合 計	予算対比増	1	14,513	1	4,013	0	10,500
	予算対比減	0	0	2	2,070	△ 2	△ 2,070

イ 歳出

各会計における予算執行の結果、決算事項別明細書説明欄に記載されている事業で、予算額に対して5百万円以上の増減が生じたものは、次表のとおりである。

＜5百万円以上の増減が生じたもの＞ (単位:千円)

会計	科目		予算額 A	決算額 B	増△減額 B-A	主な増△減理由
	目	事業名				
一般会計	職員給与費	職員に要した経費	170,773	162,366	△ 8,407	人事異動及び年度途中での職員数の減

また、予算額に対して百万円以上の増加となったものはなく、減少となったものは、上記の職員給与費を含め5件、20,330千円であった。

なお、百万円以上の増減が生じたものの年度別対比は、次表のとおりである。

＜百万円以上の増減が生じたものの件数及び金額＞ (単位:件・千円)

区分	年度	平成28年度		平成27年度		増△減	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
一般会計	予算対比増	0	0	0	0	0	0
	予算対比減	4	19,181	5	14,910	△ 1	4,271
十勝ふるさと市町村圏 基金事業会計	予算対比増	0	0	0	0	0	0
	予算対比減	1	1,149	0	0	1	1,149
歳出合計	予算対比増	0	0	0	0	0	0
	予算対比減	5	20,330	5	14,910	0	5,420

(3) 前年度対比増減の状況

ア 歳入

各会計を合計した歳入決算額は347,682千円で、前年度と比較して12,335千円、3.4%減少した。

このうち、一般会計では11,904千円、3.4%、十勝ふるさと市町村圏基金事業会計でも431千円、2.9%減少した。

これは主として、地方交付税措置額交付金の増に伴い、諸収入が6,872千円増加したが、退職者の不在により退職手当支払準備基金から一般会計への繰入がなく、結果的に繰入金が22,476千円減少したことによるものである。

なお、各会計の歳入科目別前年度対比増減状況は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

科目	年度	平成28年度	平成27年度	増△減額	増△減率
		A	B	C=A-B	C/B×100
一般会計		333,427	345,331	△ 11,904	△ 3.4
分担金及び負担金		208,808	206,623	2,185	1.1
使用料及び手数料		21,030	19,171	1,859	9.7
道支出金		300	300	0	0.0
財産収入		0	2	△ 2	△ 100.0
繰入金		0	22,476	△ 22,476	△ 100.0
繰越金		18,699	19,041	△ 342	△ 1.8
諸収入		84,590	77,718	6,872	8.8
十勝ふるさと市町村圏 基金事業会計		14,255	14,686	△ 431	△ 2.9
財産収入		13,102	13,102	0	0.0
繰越金		1,153	1,584	△ 431	△ 27.2
歳入合計		347,682	360,017	△ 12,335	△ 3.4

イ 歳出

各会計を合計した歳出決算額は311,557千円で、前年度と比較して28,608千円、8.4%減少した。

このうち、一般会計では27,826千円、8.5%、十勝ふるさと市町村圏基金事業会計でも782千円、5.8%減少した。

これは主として、高等看護学院の専任教員養成講習会にかかる経費の増に伴い、教育費が3,518千円増加したが、人事異動及び年度途中での職員数の減に伴い、職員費が31,192千円減少したことによるものである。

なお、各会計の歳出科目別前年度対比増減状況は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

科目	年度	平成28年度	平成27年度	増△減額	増△減率
		A	B	C=A-B	C/B×100
一 般 会 計		298,806	326,632	△ 27,826	△ 8.5
議 会 費		813	814	△ 1	△ 0.1
総 務 費		47,595	47,746	△ 151	△ 0.3
教 育 費		88,032	84,514	3,518	4.2
職 員 費		162,366	193,558	△ 31,192	△ 16.1
十勝ふるさと市町村圏基金事業会計		12,751	13,533	△ 782	△ 5.8
基 金 事 業 費		12,751	13,533	△ 782	△ 5.8
歳 出 合 計		311,557	340,165	△ 28,608	△ 8.4

(4) 性質別歳出の状況

一般会計の歳出決算状況について、これを性質別にみると、義務的経費（人件費・扶助費）は177,820千円で、前年度と比較して29,007千円、14.0%減少し、決算額に占める比率も、前年度より3.8ポイント低下の59.5%となった。

これは主として、人件費が前年度と比較して28,922千円、14.0%減少したことによるものである。

義務的経費以外では、前年度と比較して、補助費等が4,227千円、12.3%減少したが、物件費は7,411千円、10.7%増加した。

なお、性質別経費の前年度対比増減状況は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	年度	平成28年度		平成27年度		対前年度増△減	
		決算額	構成比	決算額	構成比	金額	率
義務的経費		177,820	59.5	206,827	63.3	△ 29,007	△ 14.0
人 件 費		177,635	59.4	206,557	63.2	△ 28,922	△ 14.0
扶 助 費		185	0.1	270	0.1	△ 85	△ 31.5
物 件 費		76,797	25.7	69,386	21.3	7,411	10.7
補 助 費 等		30,190	10.1	34,417	10.5	△ 4,227	△ 12.3
積 立 金		14,000	4.7	16,002	4.9	△ 2,002	△ 12.5
合 計		298,807	100.0	326,632	100.0	△ 27,825	△ 8.5

(5) 分担金分賦の状況

構成市町村からの分担金は、広域事業運営分担金43,444千円、滞納整理機構運営分担金43,125千円、看護学院施設運営分担金90,098千円、研修センター運営分担金21,328千円を合わせて197,995千円となり、前年度196,511千円に対して1,484千円、0.8%増加した。

3 財産の状況

(1) 公有財産の状況

公有財産については、決算年度中の増減はなかった。

(2) 物品の状況

物品については、十勝教育研修センターのルームエアコンの増加により、決算年度末現在高は57台となった。

(3) 基金の状況

十勝圏複合事務組合退職手当支払準備基金は、14,000千円を積立し、決算年度末現在高は、16,228千円（前年度末現在高2,228千円）となった。

また、十勝ふるさと市町村圏基金は、900千円を積立し、決算年度末現在高は、1,008,890千円（前年度末現在高1,007,990千円）となった。

この結果、両基金をあわせた決算年度末現在高は、1,025,118千円（前年度末現在高1,010,218千円）となった。

なお、財産の決算年度中の増減状況は、次表のとおりである。

区分	種類	単位	平成27年度末 現在高	平成28年度中増△減高			平成28年度末 現在高	
				増加	減少	増△減		
公有 財産	行政 財産	土地	m ²	10,000.00	0.00	0.00	0.00	10,000.00
		建物	m ²	5,631.01	0.00	0.00	0.00	5,631.01
	物 品	台	56	1	0	1	57	
	基 金	千円	1,010,218	14,900	0	14,900	1,025,118	

4 帯広高等看護学院の在籍者の状況

帯広高等看護学院の決算年度末における在籍者数は、定員135人に対し124人（前年度末在籍者数125人）であった。

なお、平成28年度の卒業生は37人であり、当該年度の看護師国家試験に37人が受験した結果、37人全員が合格し、合格率は100.0%となった。

5 十勝教育研修センターの利用状況

十勝教育研修センターの研修講座の教職員受講状況は、事業計画定員700人に対し受講者704人で受講率が100.6%（前年度は定員700人に対し受講者752人）となり、前年度の受講率107.4%と比較して6.8ポイント低下した。

また、教職員研修講座以外の一般利用においては、延日数323日で延人数7,593人（前年度330日で8,395人）が利用しており、前年度と比較して延日数で7日、延人数で802人減少した。

6 十勝市町村税滞納整理機構の収納状況

十勝市町村税滞納整理機構の収納実績は、個人・法人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税及び国民健康保険税（料）の滞納事案を計 445 件、297,079 千円（前年度件数 417 件、金額 277,803 千円）引受けたのに対して、収納額は 90,919 千円で、収納率は 30.6%（前年度収納額 104,588 千円、収納率 37.6%）となった。

収納率は、前年度と比較して 7.0 ポイント低下した。

7 十勝ふるさと市町村圏基金事業会計の執行状況

十勝ふるさと市町村圏基金事業会計における事業の執行状況は、次表のとおりである。

		(単位:千円)		
施 策 区 分	事 業 名	予算額	決算額	不用額
	事 業 内 容	A	B	A-B
(1) 花と緑のネットワークの促進	①花と緑のネットワーク促進事業 花壇整備・植樹などの緑化活動を広域的に行う7団体に対し、補助金を交付したものの。	1,200	1,195	5
(2) 広域行政システムの調査・研究の推進等	②ブロック別広域連携促進事業 十勝圏域内の各ブロックにおけるイベントの開催、人材育成及び広域連携にかかる経費について一部を負担し、広域連携の促進を図ったもの。	6,000	5,373	627
	③情報交換研究事業 北海道ふるさと市町村圏連絡協議会の加入及び研究会議等へ参加したものの。	367	29	338
(3) 地域住民の国際化意識の啓発	④国際化推進組織との連携 十勝圏域の国際化に向けた基盤整備として、十勝インターナショナル協会を通じ、住民の国際交流の推進機能強化を図ったもの。	10	10	0
(4) 十勝の移住希望者に対する情報提供と受入体制の整備促進	⑤十勝圏への移住促進事業 首都圏で開催される北海道への移住等をPRするイベントに参加し、移住促進のための相談業務を行うとともに、移住情報誌への広告掲載により、十勝圏域の移住情報を発信したものの。	3,764	3,707	57
	⑥十勝圏ホームページの維持管理 十勝圏域に関する情報を、内外に向け提供・発信していくため、ホームページを運営管理し、移住や観光をはじめとする地域情報を提供したものの。	227	204	23
(5) 地域特性を活かした特色ある各種イベントの開催支援	⑦ふるさとの魅力発信事業 十勝の「まち・ひと・しごと」の情報を地域住民全体で共有するとともに、広く十勝圏域外にその魅力を発信するためのイベント「十勝のしごとフォトコンテスト」を実施したものの。	1,000	1,000	0
(6) 事務費	⑧基金事業事務費 広域ソフト事業の検討や広域活動計画の策定に要した経費及び基金事業にかかる経費を執行したものの。	432	333	99
(7) 積立金	⑨積立金 後年次の基金事業会計予算の財源として、10億円の基金とは別に積立てを行ったもの。	900	900	0
十勝ふるさと市町村圏基金事業費 合計		13,900	12,751	1,149

8 意見

平成 28 年度の各会計決算について審査した結果、予算執行及び財務処理の適法性並びに計数の正確性は適正であると確認しました。また、各会計決算とも前年度に引き続き黒字となりました。

共同処理事務を俯瞰しますと、帯広高等看護学院におきましては、平成 28 年度も看護師国家試験に受験者全員が合格し、合格率が 4 年連続で 100%となりましたことは教職員並びに関係者の指導の成果が表れたものと評価いたします。しかしながら、学生の休退学といった事象も見受けられましたことから、地域保健医療分野での活躍が期待される人材を輩出するため、看護学生確保の取組はもとより、教育環境のさらなる充実に努められますことを望みます。

次に、十勝教育研修センターにおきましては、教職員研修講座の全体受講率が、前年度に引き続き 100%を超えましたが、中には受講人数が少ない講座も散見されましたことから、受講者の要望を反映するなど、講座内容の充実について検討されますとともに、より受講しやすい環境づくりにも配慮されますことを望みます。

次に、十勝市町村税滞納整理機構におきましては、収納額、収納率ともに前年度を下回る結果となりました。負担の公平性を確保するため、これまで以上に計画的な滞納処分等に努められますことを望みます。

最後に、平成 30 年 4 月からは、本組合と十勝環境複合事務組合との統合が予定されておりますことから、これにかかる事務を着実にすすめられますとともに、構成市町村との連携・協調を密にされ、十勝圏域の持続的な振興に向けて、広域連携事業に取り組まれますよう期待するものです。

参 考 资 料

1 分担金

区分 市町村	人口	広域事業運営分担金			滞納整理	
		分賦額		分担金 合計額 (1)+(2)	分賦	
		均等割 (20%) (1)	人口割 (80%) (2)		均等割 (3)	引継 引継件数
音更町	45,085	457	4,484	4,941	100	35
士幌町	6,416	457	626	1,083	100	15
上士幌町	5,080	457	487	944	100	12
鹿追町	5,702	457	556	1,013	100	6
新得町	6,653	457	660	1,117	100	6
清水町	9,961	457	1,008	1,465	100	8
芽室町	18,905	457	1,877	2,334	100	31
中札内村	4,006	457	382	839	100	6
更別村	3,391	457	348	805	100	7
大樹町	5,977	457	591	1,048	100	8
広尾町	7,881	457	799	1,256	100	13
幕別町	26,547	457	2,642	3,099	100	14
池田町	7,527	457	765	1,222	100	4
豊頃町	3,394	457	348	805	100	2
本別町	8,275	457	834	1,291	100	9
足寄町	7,630	457	765	1,222	100	9
陸別町	2,650	457	278	735	100	6
浦幌町	5,460	457	556	1,013	100	11
町村計①	180,540	8,226	18,006	26,232	1,800	202
帯広市②	168,057	457	16,755	17,212	100	243
合計 ①+②	348,597	8,683	34,761	43,444	1,900	445

区分 市町村	教育委員会費分賦額			研修センター運営		
	均等割 (20%) (9)	人口割 (80%) (10)	計 (11)= (9)+(10)	均等割 (30%) (12)	研修センター運営	
					基準財政 需要額	基準財政需要額割(40%) 分担金 (13)
音更町	1	6	7	336	9,826,904	744
士幌町	1	1	2	336	3,993,244	303
上士幌町	1	1	2	336	3,484,848	264
鹿追町	1	1	2	336	3,561,235	270
新得町	1	1	2	336	4,163,456	315
清水町	1	1	2	336	4,406,670	334
芽室町	1	3	4	336	6,185,732	469
中札内村	1	1	2	336	2,358,297	179
更別村	1	1	2	336	2,655,594	201
大樹町	1	1	2	336	3,966,035	300
広尾町	1	1	2	336	4,501,621	341
幕別町	1	4	5	336	8,438,853	639
池田町	1	1	2	336	3,567,077	270
豊頃町	1	1	2	336	2,873,499	218
本別町	1	1	2	336	3,875,447	294
足寄町	1	1	2	336	5,030,810	381
陸別町	1	1	2	336	2,607,951	198
浦幌町	1	1	2	336	3,776,947	286
町村計①	18	28	46	6,048	79,274,220	6,006
帯広市②	1	22	23	336	32,967,730	2,497
合計 ①+②	19	50	69	6,384	112,241,950	8,503

分 賦 状 況 調

(単位:千円・人)

機構運営分担金			看護学院施設運営分担金				
額		分担金 合計額 (3)+(4)+(5)	分 賦 額			分担金 合計額 (6)+(7)+(8)	
件数割 分担金 (4)	徴収実績割 (5)		均等割 (25%) (6)	人口割 (75%) (7)	帯広市 分担金(8)		
2,800	527	3,427	375	5,064	-	5,439	
1,200	63	1,363	375	721	-	1,096	
960	169	1,229	375	571	-	946	
480	51	631	375	640	-	1,015	
480	80	660	375	747	-	1,122	
640	100	840	375	1,119	-	1,494	
2,480	350	2,930	375	2,124	-	2,499	
480	70	650	375	450	-	825	
560	29	689	375	381	-	756	
640	28	768	375	671	-	1,046	
1,040	189	1,329	375	885	-	1,260	
1,120	322	1,542	375	2,982	-	3,357	
320	222	642	375	845	-	1,220	
160	31	291	375	381	-	756	
720	132	952	375	930	-	1,305	
720	89	909	375	857	-	1,232	
480	50	630	375	298	-	673	
880	145	1,125	375	613	-	988	
16,160	2,647	20,607	6,750	20,279	-	27,029	
19,440	2,978	22,518	-	-	63,069	63,069	
35,600	5,625	43,125	6,750	20,279	63,069	90,098	

(単位:千円・人)

分 担 金			分 担 金 合 計 額 (11)+(15)	各 市 町 村 分 担 金 合 計	説 明
分 賦 額		運営分担金 (15)= (12)+(13)+(14)			
児童生徒数割(30%) 児 童 生徒数	分 担 金 (14)				
4,403	1,034	2,114	2,121	15,928	1 人口は、平成22年国勢調査による。
547	129	768	770	4,312	
372	87	687	689	3,808	2 【滞納整理機構運営分担金】
507	119	725	727	3,386	<引継件数割額>
400	94	745	747	3,646	1件につき80千円
698	164	834	836	4,635	<徴収実績割額>
1,904	447	1,252	1,256	9,019	平成26年度徴収実績額に
313	74	589	591	2,905	5/100を乗じて得た額による。
282	66	603	605	2,855	3 【看護学院施設運営分担金】
404	95	731	733	3,595	分担金合計額に対し、帯広市
520	122	799	801	4,646	70%、各町村30%(均等割
2,318	544	1,519	1,524	9,522	25%、人口割75%)
448	105	711	713	3,797	4 【研修センター運営分担金】
221	52	606	608	2,460	基準財政需要額は、平成27年
488	115	745	747	4,295	度普通交付税当初算定の数値
522	123	840	842	4,205	による。
149	35	569	571	2,609	児童生徒数は、平成27年度学
308	72	694	696	3,822	校基本調査による。
14,804	3,477	15,531	15,577	89,445	
12,327	2,895	5,728	5,751	108,550	
27,131	6,372	21,259	21,328	197,995	

2 帯広高等看護学院学生在籍数の推移調

(単位:人)

学 年		区 分	年度当初在籍数	年度末在籍数	備 考
看護学科	1	年	45	44	(定員 45 人) ※退学 1 人
	2	年	48	41	(定員 45 人) ※退学 7 人
	3	年	39	39	(定員 45 人)
合 計			132	124	(定員 135 人)

3 看護学科卒業生進路状況の年度別推移調

(単位:人)

進路先		卒業年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
十 勝 管 内			29	29	31	32	31
	帯広厚生病院		26	27	24	22	22
	帯広市内病・医院		2	2	4	6	8
	公立芽室病院				1	3	
	十勝いけだ 地域医療センター		1		2	1	1
道 内		3	1	2	2	2	
道 外							
進 学		6	4	4	4	4	
そ の 他		2	1				
合 計			40	35	37	38	37

4 十勝教育研修センター利用状況調

(1) 研修講座

(単位:日・人・%)

番号	講座名	期 日	延日数	定員	受講者数	受講率
1	理科(小学校)	9月28日	1	20	16	80.0
2	理科(中学校)	6月28日	1	15	20	133.3
3	図画工作	7月5日・11月8日	2	20	38	190.0
4	美術	10月21日	1	20	8	40.0
5	音楽(小学校)	7月28日・8月26日	2	30	47	156.7
6	音楽(中学校)	6月23日	1	15	16	106.7
7	体育(体づくり運動)	7月27日	1	20	19	95.0
8	体育(表現運動)	7月6日	1	20	14	70.0
9	体育(武道)	11月28日	1	10	10	100.0
10	技術・家庭(技術)	10月28日	1	10	8	80.0
11	技術・家庭(家庭)	7月26日	1	10	14	140.0
12	書写(基礎)	7月28日	1	15	25	166.7
13	書写(発展)	11月29日	1	15	6	40.0
14	教材・教具の活用	7月26日	1	10	22	220.0
15	I C T	8月8日	1	20	28	140.0
16	国語	9月8日・9日	2	30	8	26.7
17	社会(小学校)	11月24日	1	15	9	60.0
	社会(中学校)	8月9日	1	15	16	106.7
18	算数・数学(小学校)	7月27日	1	15	23	153.3
	算数・数学(中学校)	7月26日	1	15	13	86.7
19	外国語	11月10日	1	20	15	75.0
20	外国語活動	7月29日	1	20	10	50.0
21	生活科	8月2日	1	10	8	80.0
22	道徳	8月26日	1	10	19	190.0
23	特別活動	10月25日	1	10	5	50.0
24	総合的な学習の時間	12月27日	1	10	9	90.0
25	生徒指導・教育相談	11月10日	1	15	9	60.0
26	複式教育	6月29日	1	10	14	140.0
27	学級経営	11月11日	1	10	8	80.0
28	校内研修	11月11日	1	10	5	50.0
29	図書館教育	7月19日	1	15	6	40.0
30	国際理解教育	11月29日	1	10	4	40.0
31	環境教育	9月28日	1	10	10	100.0
32	特別支援教育	7月5日・11月16日	2	40	48	120.0
33	学校保健	10月26日	1	20	27	135.0
34	性教育	8月30日	1	15	28	186.7
35	学校における食育	11月22日	1	15	10	66.7
36	幼稚園教育	8月9日	1	20	20	100.0
37	学校事務	9月1日	1	20	19	95.0
38	社会教育	8月9日	1	10	8	80.0
39	民間・地域に学ぶ仕事術	8月5日	1	30	42	140.0
40	学校経営・危機管理	8月19日	1	20	14	70.0
41	キャリア教育	9月28日	1	10	6	60.0
合 計			47	700	704	100.6

(2) 一般利用(会議等)

(単位:日・人・%)

利用種別	延利用日数	延利用人数	構成比	備考
研修センター主催行事	38	616	8.1	
教育関係団体行事	284	6,867	90.4	
その他の	1	110	1.5	
合 計	323	7,593	100.0	

5 十勝市町村税滞納整理機構収納状況調

(単位:件・千円・%・ポイント)

区分 市町村	平成28年度				平成27年度				増△減			
	引受 件数	引受額 (1)	収納額 (2)	収納 率 (2)/(1) ×100	引受 件数	引受額 (1)	収納額 (2)	収納 率 (2)/(1) ×100	引受 件数	引受額	収納額	収納率
音更町	35	36,068	5,973	16.6	30	32,657	9,814	30.1	5	3,411	△ 3,841	△ 13.5
士幌町	15	14,303	5,944	41.6	10	10,541	1,971	18.7	5	3,762	3,973	22.9
上士幌町	12	4,035	2,142	53.1	10	4,040	2,684	66.4	2	△ 5	△ 542	△ 13.3
鹿追町	6	1,775	276	15.6	7	1,529	939	61.4	△ 1	246	△ 663	△ 45.8
新得町	6	1,921	769	40.0	4	1,282	917	71.5	2	639	△ 148	△ 31.5
清水町	8	5,745	888	15.5	7	7,390	2,276	30.8	1	△ 1,645	△ 1,388	△ 15.3
芽室町	31	24,741	7,036	28.4	30	18,582	6,486	34.9	1	6,159	550	△ 6.5
中札内村	6	2,129	161	7.5	5	2,034	544	26.7	1	95	△ 383	△ 19.2
更別村	7	1,326	1,149	86.7	4	3,940	58	1.5	3	△ 2,614	1,091	85.2
大樹町	8	7,004	1,960	28.0	4	3,781	965	25.5	4	3,223	995	2.5
広尾町	13	8,001	2,298	28.7	12	8,189	3,295	40.2	1	△ 188	△ 997	△ 11.5
幕別町	14	17,286	3,837	22.2	13	19,760	4,154	21.0	1	△ 2,474	△ 317	1.2
池田町	4	949	471	49.7	9	2,618	2,330	89.0	△ 5	△ 1,669	△ 1,859	△ 39.3
豊頃町	2	1,666	660	39.6	2	1,826	422	23.1	0	△ 160	238	16.5
本別町	9	6,122	1,920	31.4	7	4,163	1,735	41.7	2	1,959	185	△ 10.3
足寄町	9	4,635	1,052	22.7	9	5,145	3,619	70.3	0	△ 510	△ 2,567	△ 47.6
陸別町	6	2,114	1,142	54.0	4	1,451	754	52.0	2	663	388	2.0
浦幌町	11	7,162	3,792	52.9	10	4,472	2,744	61.4	1	2,690	1,048	△ 8.5
町村計①	202	146,982	41,470	28.2	177	133,400	45,707	34.3	25	13,582	△ 4,237	△ 6.1
帯広市②	243	150,097	49,449	32.9	240	144,403	58,881	40.8	3	5,694	△ 9,432	△ 7.9
合計①+②	445	297,079	90,919	30.6	417	277,803	104,588	37.6	28	19,276	△ 13,669	△ 7.0

(注)1 引受対象税目は個人・法人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税及び国民健康保険税(料)である。

2 引受額及び収納額には、延滞金も含む。

6 十勝ふるさと市町村圏基金事業会計歳入利子調

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
予算現額 (円) A	12,422,000	13,068,000	13,100,000	13,100,000	13,100,000
調定額 (円)	14,736,301	13,000,612	13,103,148	13,102,098	13,101,521
収入済額 (円) B	14,736,301	13,000,612	13,103,148	13,102,098	13,101,521
すう勢比率 (%)	100.0	88.2	88.9	88.9	88.9
予算対比増△減 (円) C=B-A	2,314,301	△ 67,388	3,148	2,098	1,521
増△減率 (%) C/A×100	18.6	△ 0.5	0.0	0.0	0.0

(注)1 すう勢比率は、平成24年度を100とした。

2 この利子は、国債及び北海道債の購入などによって得た運用益である。